



NEWS 子育て支援と高齢者福祉のために
ご寄附をいただきました

3月28日(火)、喜楽の会様(主宰 川口喜三郎様)から子育て支援のために200万円、株式会社サクセス様(代表取締役 川口喜三郎様)から高齢者福祉のために100万円のご寄附をいただきました。

市政アドバイザーでもある川口様からは「子育て支援と高齢者福祉のため活用を」と目録を手渡され、小松市長から「みんなが幸せと元気を実感できるよう活用したい」と感謝状をお贈りしました。

いただきましたご寄附は、子育て支援と高齢者の福祉のため、活用させていただきます。

この度のご寄附、誠にありがとうございました。



NEWS 武雄のホルスタインが上位に入賞しました

3月5日(日)、九州各県から優秀な乳用牛が選ばれて出場する「第19回オール九州ブラックアンドホワイトショー」が熊本県家畜市場で開催され、武内町の株式会社オールドリバー様(代表取締役 古川豪樹様)が次の4部門で好成績を残されました。

《経産牛の部》

第7部(29ヶ月未満)で名誉賞の首席(1位)と2席(2位)

第8部(29ヶ月～35ヶ月未満)で名誉賞2席(2位)

第9部(35ヶ月～41ヶ月未満)で名誉賞2席(2位)

第13部(生涯乳量4万kg以上)で名誉賞首席(1位)

昨今の飼料価格高騰などにより、畜産業界は厳しい経営状況にあります。皆さん安心安全な国産の畜産品を消費して応援しましょう。

この度の入賞おめでとうございます。



NEWS 東日本大震災から12年
武雄町婦人会の皆さんが被災地を訪れました

3月10日(金)、武雄町地域婦人会(会長 大島久美枝様)の12名が岩手県陸前高田市の佐々木市長へ支援金106,612円を届けに行きました。

武雄町地域婦人会の皆さまは東日本大震災後の2013年に被災地を訪れ、被災された方との交流を通じて「被災地から物を買う」という形で支援を始められました。これまで、市や町の婦人会総会や公民館祭り等物品販売を行った収益を支援金として届けられています。

東日本大震災から12年経った今でも交流は続いており、今後も市民交流を通じた支援を行っていきます。



NEWS 県立武雄高等学校美術部の皆さまより武雄流鏝馬保存会へ武雄流鏝馬絵画が寄贈されました

3月27日(月)、県立武雄高等学校美術部の皆さまから武雄流鏝馬保存会へ武雄流鏝馬絵画が寄贈され、贈呈式が執り行われました。

贈呈式では、美術部の部長である湊上さんより目録が手渡され、武雄流鏝馬保存会の谷口会長より感謝状が贈られました。

この絵画は、美術部の皆さまが絵のデザインから仕上げまでの全てを手掛け、製作されたものです。寄贈された絵画はゴールデンウィーク終了まで武雄神社に掲示されます。

また、例年10月23日に行われる「武雄の流鏝馬」の準備・練習期間中(10月上旬)には、武雄神社の宮下へ掲示され、今後の流鏝馬行事で活用される予定です。

武雄高等学校美術部の皆さま、ありがとうございました。